

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様の重度化が年々進んできており、看取りのニーズも高まってきている。そのケアに対する意識がまだまだ低く、知識もないため、こわごわとした対応になることもある。	ターミナルケアを行う施設として、職員が意識高く学び、家族様にも納得いただけるケアを行えるようにする。	毎年、見取りの内部研修を行っているが、それを継続するのはもちろんのこと、外部でも参加できる研修があればどんどん現場職員に参加してもらい、皆に伝えていってもらいます。	12ヶ月
2	35	災害対策として避難訓練などを実施しているが、訓練が終わるとすぐに忘れてしまっ、非常時にスムーズに対応できるかはまだ自信を持ってない。	非常災害時に各職員が、役割を把握しスムーズに動けるようにする。公休時の職員の身の安全の確認ができるようにする。	毎月の研修時に、地震などはいつ起こるかかわからい、と話題に出していく。避難訓練時には緊張感を持って行ってもらう。各職員の自宅近くの避難場所を把握するようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。